



不登校は問題行動ではない

【普通教育機会確保法】ご存知ですか？
「不登校を問題行動としてはならない」「学校以外の場において行う多様な学習活動の重要性」「学校を休ませる必要性」などが記されたこの法律は2016年12月に公布されました。
また、2019年10月文部科学省の通達により「学校復帰」の文言がある通知は廃止され、「社会的自立」を目指すことが明記されています。

教育委員会・学校とフリースクールなど民間の団体等との連携をより強くしていくことや、不登校の児童や生徒がそれぞれの状況に応じた支援を受けられるよう、経済的支援など具体的なサポートに取り組んでいくことなどが、今後の課題となっていました。

2023年、福岡県初の学びの多様な学校（公立中）設立計画の発表、久留米市の「適応指導教室」は「教育支援教室」へと名称変更などのニュースがありました。東京都の他、いろいろな自治体ではフリースクールに子どもが通う家庭へ補助金が交付され始めています。

この法律は不登校の当事者・親の声をもって生まれた「国民が声をあげ、関係者たちと手を繋いで作られた法律」だそうです。
一人一人の思いや悩みは、社会を動かす大事な宝物。

「知ろう・語ろう・不登校」
親の皆さまの、選択肢の一つになれば幸いです。



CONTACT

連絡先

ダンデライオン

不登校ひきこもりを考える親の会

dandelionkurume@gmail.com

TEL 090-1801-8863 (内山)



このリーフレットは久留米市民活動 絆づくり推進事業の助成を受けて作成しています

今すぐ、親にできるアクション

知ろう 語ろう 不登校

ダンデライオン
不登校ひきこもりを考える親の会
2023 Dandelion Kurume



LECTURE MEETING

講演会

2021年から毎年 イベントを行っています。

ABOUT US

ダンデライオンのこと

「親子が自分たちらしく前に進む一助になりたい」と願い、令和元年10月に設立しました。家で過ごしている、フリースクールに通っている学校に時々行っている、別室登校をしている今は社会に出ている、等 子どもの状況様々なメンバーがいます。

会員募集中

定例茶話会(年6回)参加費無料
会員専用のLINEグループあり
夜の茶話会、時々あります。

年会費¥1000

サポーター会員(年会費¥1000)も随時募集中!

ROUND-TABLE TALK

定例茶話会

奇数月第3日曜日
AM10:00~12:30
野中町生涯学習センター、他

久留米市民活動・絆づくり推進事業

知ろう、語ろう、不登校

講師を招いて話を聴く回
座談会が中心の回など
現在までに18回行っています。

学校・社会から距離を置いた経験のある子どもの保護者の語り場です。

参加費
会員：無料 単発参加：300円

日時場所など変更する場合があります
FACEBOOK・ブログでご確認をお願いいたします。

INFORMATION

情報コーナー

繋がりのある団体やクチコミ情報などもっとイロイロ知りたい方は、是非茶話会へ♪

近隣の親の会・グループ

- ・にじいろ(久留米市) njitiro2525cafe@gmail.com
- ・ゆるっぽ(久留米市) yuruppo.kurume@gmail.com
- ・さなぎの会(大木町) sayomai126@icloud.com
- ・ちよことcafe(鳥栖市) chokottocafe2019@gmail.com
- ・子育て・自分育ての応援団 ひまわり会(八女市) みんなちがって、みんないい。himawari.yamechikugo@gmail.com
- ・ちくご地域コースサポート不登校支援部会(筑後市) 筑後市を拠点とする親と子の居場所。全日程以外の高校情報なども充実。

不登校を考える親の会ネットワークふくおか
福岡県内の親の会・子どもの居場所を運営する団体による連合団体。「学校に行きづらい子と親のサポートBOOK」発行。ダンデライオンも加盟団体です。

ふくおかフリースクールフレンドシップ協議会
福岡県内のフリースクール等を運営する団体による連合団体。「子どもたちの多様な学びを支える居場所情報誌」を発行。QRコードより閲覧できます。

多様な学びプロジェクト
「町全体を学びの場」をコンセプトに子どもが学校家以外に気軽に立ち寄れる場所を全国に作っています。ホームページに、学校への依頼文フォーマットあり。

学校休んだほうがいいよチェックリスト
不登校支援を行う3つの団体(キズキ、不登校新聞、Branch)と、精神科医の松本俊彦さんが、共同で作成。

BOOKS

定例茶話会では資料や本など手に取ってご覧頂けます。